

初めての武山駐屯地への着隊業務 ～入隊者・頑張れ！！栃木から応援～



武山駐屯地へ着隊した様子



受付の様子



着隊した入隊者

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、9月25日（水）、陸上自衛隊武山駐屯地において入隊業務を実施した。

引率する黒崎3陸曹は、初めての入隊業務である。

当日は、朝6時に栃木地本本部を、本部勤務者に見送られ、官用車で出発した。車両の中では、緊張する入隊者に対して、優しい言葉を送りながら、約4時間の道のりを移動した。武山駐屯地に入り、受付を実施し、教育隊に入隊者を送り届けた。入隊者からの「頑張ってください」との言葉に対し、黒崎3陸曹は、「何かあったら、相談に乗るから連絡くださいね。栃木から応援しているから、しっかり頑張ってください」と別れ際に、言葉を掛けあった。その後、身体検査、宣誓誓約を見守り、無事入隊する運びになった。

大田原地域事務所は、「今後も、入隊者が教育隊に入隊し、心も体も成長してくれる事を期待するとともに、入隊後もしっかりアフターケアをして、入隊者に寄り添い活動していく」としている。

日光だいや川公園イベント「まるごとにつこう市」 ～市民と自衛隊員との装備品展示等による交流！！ 地域商業・観光活性化にも貢献～



自衛隊栃木地方協力本部宇都宮募集案内所（所長 古川3陸佐）は、9月28日（土）日光商工会議所が主催する「まるごとにつこう市」において、中央即応連隊（宇都宮）及び自衛隊募集相談員（繪面幹夫 氏）の支援を受け、広報活動を実施した。

「まるごとにつこう市」は、地域の生活を支える商工事業者と市民との交流を目的とするほか、地域経済等の明日を拓くための取り組みとして始まったものであり、自衛隊の参加は初めての事であった。

当日は、だいや川公園イベント広場特設会場で10時からの開始であったが、開始前から家族連れなど多数の来訪者が訪れ、普段馴染みのない自衛隊の装備車両である、「96式装甲輸送車」、「輸送防護車」、「軽装甲機動車」、「偵察用オートバイ」の姿に興味を示し、写真撮影に行列ができるほどのにぎわいを見せていた。来場者からは「小さい時から自衛隊に興味があります」「隊員さんと一緒に写真を撮ったり、お話をできて良かったです」との反響があり、自衛隊に対する理解を更に深める事ができた。

また、募集ブースでは今後の進路に自衛隊を選択するかどうか迷っているご家族が来訪し、入隊制度説明等に対し熱心に耳を傾けていたほか、日光市自衛隊家族会（会長 尾崎敏行 氏）が売店を企画、普段なかなか目にする事ができない約70品目もの自衛隊に関するグッズを販売し、「海軍カレー」など人気を集め、完売するほどであった。

宇都宮募集案内所は、「今後も、各関係協力団体と協力しながら、あらゆる機会を積極的に活用し、自衛隊の活動について理解を深めてもらうとともに、地域と一体となった採用広報活動を所員一丸となり推進していく」としている。

